

高松市立塩江小学校が「ぼうさい探検隊マップコンクール」 で審査員特別賞を受賞

地域の協力を得て作ったマップ！ このマップを見て身を守るための準備をしてほしい…

日本損害保険協会 香川損保会（会長：藤本 篤嗣・三井住友海上火災保険株式会社 四国東支店長）は、第22回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」において「審査員特別賞」を受賞した「高松市立塩江小学校「塩江防災探検隊」の6年生7名」に対し、3月2日（月）に同校において表彰式を実施しました。

このマップは、地域住民へのアンケート結果から、災害発生時の道路の危険性や災害履歴など地域への理解を深めたうえで、まち探検を通じて山に面した道路や避難経路における土砂災害、幅の狭い道路での交通事故などの危険性について発見・分析し、自動車や自転車の運転手に安全運転を呼び掛けるものとなっています。また、まち探検にあたり、警察や消防の関係者からの協力を得たほか、地域住民から好意的な協力が得られたこともあり、地域への愛着が深まったことが感じられる作品です。

表彰式では、校長先生や教頭先生、高松市教育委員会の担当が見守る中、当協会中国・四国支部の平野事務局長代理から、こどもたちに表彰状および副賞が贈呈されました。

当支部では、今後も関係機関・団体等と連携して、子どもたちの発達段階に応じた各種防災教育支援ツールの普及に取り組んでまいります。

指導した小笠先生の言葉	受賞したこどもたちの主な言葉
<ul style="list-style-type: none"> 塩江は、地域の方々がとても協力してくださるところで、今回、子供たちがアンケートをしたり、お話を聞きに行った際にとっても優しくしていただいたりと、地域の方々の協力があったからこそ、今回の賞が取れたものと思っている。 子どもたちもさらに塩江のことが好きになり、地域の方々の暖かさを触れることができたので、とてもよい機会になったと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回、まち探検をして、コミュニティセンターの近くに防災用の立て看板がたくさんあることや、中に防災用品があることを知ることができた。 災害や交通事故が起きていることを地域の方々が教えてくれたので、地域の方々と協力しながら作ったマップと思う。 このマップを見て、災害から身を守るための準備をする人が増えればよいと思う。



知っときまい! こしらえまい! 塩江防災マップ

* ぼうさい探検隊とは

子どもたちが楽しみながらまちを探検し、まちにある防災、防犯、交通安全に関係のある施設や設備を発見し、地域の人などにインタビューし分かったことをマップにまとめる実践的安全教育プログラムです。

今年度のコンクールでは、全国の407団体から6,665人の子どもたちが参加し、1,289作品が寄せられました。

【表彰式の様子】



表彰状贈呈



受賞の声（指導された小笠先生）



受賞の声（子どもたち）



集合写真

（ご参考）第22回小学生のぼうさい探検隊マップコンクール 入選作品集

https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai/archive/ctuevu0000005g3z-att/sakuhin_22.pdf